

西鉄が精神障害者割引

西日本鉄道(福岡市)は今年春にも、電車と路線バスの運賃に精神障害者割引を導入する。鉄道運賃への適用は国内の大手私鉄16社で初めて。身体、知的障害者向けの割引は西鉄を含めほぼすべての事業者が導入しており、生活支援と障害間の格差是正の観点から、国や障害者団体が導入を要望していた。

割引を受けるには、精神障害者保健福祉手帳の提示が必要。割引率は、多くの鉄道、バス会社が導入している5割引きを軸に検討しているとみられる。2月中にも九州運輸局に届け出をする見通し。国土交通省によると、精神障害者割引を導入している全国の鉄道、バス会社は、収入減への懸念などから2016年4月時点で4

大手私鉄初、今春導入へ

割未満にとどまっている。鉄道では、相互乗り入れによる調整の難しさもあり、JR九州を含むJR旅客6社や首都圏の大手私鉄なども導入していない。九州では、鉄道16社のうち11社、路線バスは59社のうち33社がすでに導入している。

西鉄グループは、乗り合いバスの保有台数が国内最多。福岡、佐賀、大分3県で路線バスを運行しており、精神障害者の社会参加の一助になりそうだ。(川崎弘)